

# 特別規則書

## 2019 SHALET DIRTTrial

2019年JAF/JMRC中部ダートトライアル選手権第4戦

JMRC全国オールスターダートトライアル選抜第4戦

2019年JMRC中部ダートトライアル東海シリーズ第2戦

### 《公 示》

本競技会は、国際自動車連盟(FIA)の国際モータースポーツ競技規則およびその付則に準拠した一般社団法人日本自動車連盟(JAF)の国内競技規則とその付則2019年日本ジムカーナ/ダートトライアル選手権規定、スピード競技開催規定、JMRC中部共通規則、JMRC中部ジムカーナ/ダートトライアル選手権規定および本競技会特別規則に従い開催される。

#### 第1条 競技会の名称

2019年JAF/JMRC 中部ダートトライアル選手権 第4戦  
2019年JMRCオールスター選抜 第4戦  
2019年JMRC中部ダートトライアル東海シリーズ 第2戦  
2019 シャレット ダートトライアル

#### 第2条 競技種目

ダートトライアル

#### 第3条 競技格式

準国内競技 公認No. 2019-2205

#### 第4条 開催日程

2019年6月2日(日)

#### 第5条 開催場所

名称:オートパーク今庄 TEL《0778》45-1500  
所在地:福井県南条郡南越前町湯尾 230-5-1

#### 第6条 オーガナイザーおよび所在地

JAF登録加盟クラブ チーム シャレット  
稲沢市祖父江町岡寺内札古西58-1

#### 第7条 大会役員

組織委員長 近藤 勇人  
組織委員 三輪 智広  
組織委員 武山 策彌

#### 第8条 競技主要役員

- 審査委員会  
審査委員長 芳田 浩二(JMRC 中部派遣)  
審査委員 纈纈 孝二(JMRC 中部派遣)
- 競技役員  
競技長 炭山 義昭  
コース委員長 三輪 智広  
技術委員長 藤吉 慎吾  
計時委員長 河田 富美男  
救急委員長 近藤 勇人  
認定救急安全委員 近藤 勇人  
事務局長 近藤 勇人

#### 第9条 参加資格

- 東海シリーズクローズドクラスおよび団体戦を除く参加者は有効な 2019 JAF発給の競技運転者許可証国内B以上の所持者で無ければならない。但し、競技運転者は参加者を兼ねることができる。
- 競技運転者は、競技に有効な死亡時500万円以上の傷害保険またはJMRC共済会に加入していること。
- 未成年者は親権者の承諾書を必要とする。
- 中部ダートトライアル選手権への同一車両による重複参加は2名までとする。東海シリーズには上限を設けない。
- 団体戦の参加資格、  
1チーム3名ドライバーでの参加とする。  
全国のJMRC加盟クラブ、若しくは全日本学生自動車連盟所属の自動車部に所属していること。この場合でない場合は、当主催クラブへの加入の手続きを行う。  
1チームにつき、参加車両1台にて参加すること。なお任意にてスペアカーを1台準備することができる

#### 第10条 部門およびクラス区分

中部ダートトライアル選手権  
RWD: 排気量によるクラス区分を行わず、後輪駆動のPN・N・B・S A・SAX・SC・D 車両  
PN・S1500: 気筒容積 1500 cc以下の2輪駆動のB車両(車両規定はスーパー1500車両規定で運用する)、気筒容積 1600 cc以下の2輪駆動のPN車両、全てのAE車両  
N1: 排気量によるクラス区分を行わない2輪駆動のN車両、気筒容積 1600ccを超える2輪駆動のPN車両、気筒容積 1600cc以下の4輪駆動のN車両  
N2: 気筒容積 1600 ccを超える4輪駆動のN車両  
S1: 排気量によるクラス区分を行わず、2輪駆動のSA・SAX・SC車両

S2: 排気量によるクラス区分を行わない4輪駆動のSA・SAX・SC車両およびD車両

#### 東海シリーズ

RWD クラス: 排気量によるクラス区分を行わず、PN・N・B・SA・SAX・SC・D車両の後輪駆動車両

FWD クラス: 排気量によるクラス区分を行わず、前輪駆動のPN・N・B・SA・SAX・SC・D車両

4WD クラス: 排気量によるクラス区分を行わず、4輪駆動のN・B・S A・SAX・SC・D車両

クローズドクラス: 車両・排気量によるクラス区分を行わない

団体戦(クローズド): 車両・排気量によるクラス区分を行わず2輪駆動のPN・N・B・SA・SAX・SC・D車両

#### 第11条 参加車両

- 参加車両は、2019年JAF国内競技車両規則第3篇スピード車両規定に定めるスピードAE車両・スピードPN車両・スピードN車両・スピードB車両・スピードSA車両・スピードSAX車両・スピードSC車両・スピードD車両に適合した車両とする。
- 全ての車両は、当該車両に適用される国内競技車両規則に基づくロールゲージを装着しなければならない。
- SA、SAX車両のマフラー及び排気管は、EXマニホールド及びフロントパイプ部を含め社外排気管への変更が許される。
- 団体戦の参加車両

2019年JAF国内競技車両規則第3篇スピード車両規定に定めるスピードAE車両・スピードPN車両・スピードN車両・スピードB車両・スピードSA車両・スピードSAX車両・スピードSC車両・スピードD車両に適合した車両とする。

SAX、SC、D車両(登録標のない車両)については、リアブレーキを除く灯火類、エアコン・ヒーター、前後ドア開口部周りのカバーおよびモール類を除く内装、運転席を除くシートの取り外しを可能とする

当該車両に適用される国内競技車両規則に基づく6点以上のロールゲージを装着することを強く推奨する。ただし、同一車両形式の最も古いメーカー製造年が2000年位月1日以前の車両、およびオープンカーについては6点以上のロールゲージを必着とする。

2000年以降製造の車両でロールゲージ未装着の場合、4点式以上のフルハーネス型シートベルト必着のこと

使用できるタイヤは、スタッドレスタイヤを含む市販されている一般ラジアルタイヤとする。海外製を含めラバータイヤ、Sタイヤ、スリックタイヤ等の競技用タイヤは使用不可とする

その他記載なき項目は、2019年JAF国内競技車両規則第3篇スピード車両規定に準じる

各チーム毎に参加車両1台を登録する。また任意にてスペアカー1台を登録することができる

#### 第12条 参加申込先および費用

- 参加申込先および問合せ先  
〒495-0025 稲沢市祖父江町岡寺内札古西58-1  
大会事務局 近藤 勇人  
TEL《0587》97-0036 FAX《0587》97-6288 携帯《090》2139-0921
- 参加受付期間  
5月3日(木)~5月24日(木)必着のこと
- 参加料  
中部ダートトライアル選手権: 16,000円(昼食付)  
但しJMRC中部加盟クラブに所属者: 14,000円(昼食付)  
東海シリーズ:  
一般: 12,000円(昼食付)  
女性: 6,000円(昼食付)  
学生: 6,000円(昼食付)  
※語学スクール生等の学生は除く。学生の場合、申込時に学生証のコピーを添付すること  
クローズドクラス: 6,000円(昼食付)  
団体戦: 1チームにつき15,000円(3名分の昼食付)

4)注意事項

地方選手権、および団体戦を除く東海シリーズ参加者は JMRC 中部ダートトライアル共通参加申込書を使用のこと  
 団体戦参加チームは、JMRC 中部ダートトライアル団体戦参加申込書を使用のこと  
 参加申し込み時に、参加競技会(選手権・東海シリーズ)、参加クラスを明記すること。

**第13条 参加受理台数**

最大150台とする。団体戦については、1 チーム 1 台分とする

**第14条 タイムスケジュール**

ゲートオープン.....6:00  
 受付.....6:30~7:20  
 車検.....6:40~7:30  
 慣熟歩行.....6:40~7:50  
 ドライバーズ・フリーフィング.....8:00~8:15  
 競技開始.....8:30

**第15条 賞典**

各クラスの1位~3位:JAFメダル(除くクローズド、団体戦)  
 各クラスの1位~6位:トロフィー・副賞  
 但し、賞典は各クラス参加台数の4分の1を目安とし、賞典の制限を行うことがある。

**第16条 競技上のペナルティー**

コントロールラインに設置してある計測機器に車両が接触した場合、接触し

た車両の当該ヒートを無効とする。

**第17条 規則の解釈および施行**

- 1)本規則の適用は、参加受付と同時に有効となる。
- 2)本規則に記載されていない事項については、JAF国内競技規則、FIA国際モータースポーツ競技規則、2018年日本ジムカーナ/ダートトライアル選手権規定、JMRC中部共通規則、およびそれらの付則に準拠する。
- 3)本規則および競技に関する諸規則の解釈に疑義が生じた場合は、審査委員会の決定を最終とする。

**第18条 団体戦の競技方法**

- 1)1チーム3名のドライバーを登録する。あらかじめ出走順を設定すること
- 2)各チーム1台の車両を用いる。任意にてスペアカーを1台準備することができる
- 3)ドライバーおよび車両には、以下に定めるハンディキャップポイントを設定する
- 4)ドライバー1名ずつ定められたゼッケンにて出走し、1名あたり2トライ行う
- 5)ドライバー各トライの走行タイムに各ドライバー・車両に応じたハンディキャップ分のタイムを加算し、2トライのうち短いほうのタイムをドライバタイムとする。
- 6)3名分の各ドライバーのタイムをチームで合算し、総合タイムの短い順に順位を決定する。なお、リタイヤ・ミスコース等により両トライともタイム計測できず、3名分のタイムがそろわなかったチームは順位無効とする。
- 7)ドライバー個人としての順位設定は行わない

ハンディキャップポイント

各トライのタイムに1ポイント1秒相当を加算する

項目	内容	HDP(ポイント)
車両ハンディキャップ		
駆動装置	オートマチック車両(AT 限定免許で運転できる車両)	-3 ポイント
	(標準装備含めて)リミテッドスリップコントロール未装着車両	-2 ポイント
排気量	総排気量1500ccを基準に、これを超える分について、100cc単位で切り上げ、100ccを超えるごとにポイント加算	100ccを超えるごとに+1 ポイント
スペアカー使用	スペアカーを使用した場合	使用した場合そのトライに+5 ポイント
ドライバーハンディキャップ		
エキスパート	過去5年間に、JAF 全日本選手権に出場経験あり	+10 ポイント
インターメディアイト	過去5年間に、JAF 地方選手権シリーズ6位に入賞経験あり	+5 ポイント
ミドル	過去5年間に、JMRC 中部ミドルシリーズのシリーズ優勝経験者	+3 ポイント
フレッシュ	前年度までに、全てのJAFカテゴリでJAF 全日本選手権、JAF 地方選手権、およびJMRC 中部ダートトライアル東海/北陸シリーズ、池の平ダートトライアルシリーズ、今庄ダートトライアルクローズド戦、その他各地方の県戦等のダートトライアル競技への出場経験がない	-10 ポイント
ノーマル	上記に該当しない	0 ポイント

以上 大会組織委員会